付　調査関係書類

・（資料１）調査依頼状

・（資料２）調査票

・（資料３）インターネットによる回答のご案内

・（資料４）督促はがき

世論調査（試験調査）ご協力のお願い

資料１

向寒の候、皆様にはますますご清栄のことと存じます。
私ども、**一般社団法人 中央調査社**は全国的に世論調査や統計調査を専門に行っております。
このたび、**内閣府**（国の機関）から依頼を受けて、**令和２年度「社会意識に関する世論調査（試験調査）」**を実施することになりました。

調査の概要

【調査の内容】・・社会や国に対する意識、社会のあり方に関する意識などについてお伺いします。

【調査の対象】・・全国にお住まいの日本国籍を有する 18 歳以上の方

【調査の対象数】・1,000 人

【調査の方法】・・**12/3(木)から次週にかけて**郵送でお届けする調査票にご記入の上ご返送いただくか、又はインターネットでご回答していただく方法です。

※ご協力いただいた方には、500 円のクオカードをお送りいたします。
（クオカードの発送は令和３年１月下旬を予定しています）

調査に関するＱ＆Ａ

Ｑ．内閣府の世論調査は、何のために実施するのですか？

Ａ．内閣府の世論調査は、国の政策立案などに利活用されます。さらに今回の試験調査は、調査方法の違いによる回答結果の傾向などを把握し、今後の世論調査の質の維持、向上を目的として実施します。調査の結果は、内閣府のホームページで公表します。

Ｑ．調査をお願いする人はどのようにして選んでいるのですか？

Ａ．全国 1,000 人の方を住民基本台帳から無作為に選ばせていただきました。まず、全国の中から調査の地点（調査する町丁目）を選びます。そして、調査地点の住民基本台帳の中から、何人おきに１人といった方法で調査をお願いする方を選んでいます。なお、住民基本台帳は、国の調査や公益性の高い世論調査を目的とする場合、閲覧することができます。

Ｑ．回答が外部に知られることはないですか？

Ａ．調査結果は「全体で○％」というように数字としてまとめますので、どなたがどのような回答をされたかについて知られることは一切ありません。

お忙しいこととは存じますが、調査の目的をご理解いただき、後日、調査票とインターネットによる回答のご案内が届いた折には、**あて名のご本人様**にぜひともご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

令和２年 11 月

【調査実施】一般社団法人 中央調査社
［本社］東京都中央区銀座５丁目１５番８号 時事通信ビル７階
電話 ＸＸ（ＸＸＸＸ）ＸＸＸＸ
０１２０（ＸＸ）ＸＸＸＸ（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）
https://www.crs.or.jp/

【調査主体】内閣府大臣官房政府広報室（世論調査担当）
電話 ＸＸ（ＸＸＸＸ）ＸＸＸＸ（代表）

内閣府

＜内閣府政府広報室 世論調査ホームページ＞
https://survey.gov-online.go.jp/index.html
詳しくはこちら → 内閣府　世論調査　検索 または

※世論調査ホームページのトップページの「現在実施中の世論調査」欄に本試験調査の実施に関する掲載がございます。

12390034(09)
当社は、個人情報の取扱いを適切に行う事業者として「プライバシーマーク」の認定を受けています。

資料２

内閣府 政府広報室
令和２年度「社会意識に関する世論調査（試験調査）」

令和２年 12 月

ご記入にあたってのお願い

◇この調査には、**必ず郵便の宛名のご本人様**がご回答ください。

◇質問にしたがって、回答欄の当てはまる番号に○をつけてください。
　○をつける数は、「１つだけ」のものと「いくつでも」のものがあります。

◇右上にある「番号」は、調査票が返送されたかどうかの確認や集計を匿名で行うためのものです。
　お名前を書いていただく必要はありません。

◇この調査の回答は、「郵送」又は「インターネット」のいずれかの方法で回答をお願いします。パソコン、スマートフォン、タブレットから回答する場合は、同封の「インターネットによる回答のご案内」をご覧ください。

誠に恐縮ですが、12 月 28 日（月）までに、同封の返信用封筒にてご投函くださいますようお願いいたします。ご協力いただいた方には、後日、クオカード（５００円）を送付させていただきます。

この調査は、内閣府が一般社団法人 中央調査社に委託して実施しています。
調査に関するお問い合わせは、中央調査社（担当：ＸＸ・ＸＸ）
Tel：XX-XXXX-XXXX、0120-XX-XXXX〔フリーダイヤル〕（月～金　９時～17 時）へお願いいたします。

◁ ←このマークを目印に三つ折りしてください→ ◁

国や社会との関わりについておうかがいします

この下の 問１ からお答えください

問１．「国を愛する」という気持ちについてうかがいます。あなたは、他の人と比べて、「国を愛する」という気持ちは強い方だと思いますか。それとも、弱い方だと思いますか。（○は１つ）

１．非常に強い
２．どちらかといえば強い
３．どちらともいえない
４．どちらかといえば弱い
５．非常に弱い

問２．あなたは、今後、国民の間に「国を愛する」という気持ちをもっと育てる必要があると思いますか。それとも、そうは思いませんか。（○は１つ）

１．そう思う
２．そうは思わない
３．その他

問３．国民は、「国や社会のことにもっと目を向けるべきだ」という意見と、「個人生活の充実をもっと重視すべきだ」という意見がありますが、あなたのお考えは、このうちどちらの意見に近いですか。（○は１つ）

１．国や社会のことにもっと目を向けるべきだ
２．個人生活の充実をもっと重視すべきだ
３．その他

次のページの 問４ に進んでください

問４．あなたは、日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか。それとも、あまりそのようなことは考えていませんか。（○は１つ）

１．思っている
２．あまり考えていない

２と答えた方は問６へ

問４で「１．思っている」と答えた方への質問

問５．何か社会のために役立ちたいと思っているのはどのようなことですか。（○はいくつでも）

１．青少年健全育成に関する活動（ボーイスカウト・ガールスカウト活動、子ども会など）
２．体育・スポーツ・文化に関する活動（スポーツ・レクリエーション指導、祭り、学校でのクラブ活動における指導など）
３．自主防災活動や災害援助活動
４．公共施設での活動（公民館における託児、博物館の展示説明員など）
５．人々の学習活動に関する指導、助言、運営協力などの活動（料理、英語、書道など）
６．国際交流（協力）に関する活動（通訳、難民援助、技術援助、留学生援助など）
７．社会福祉に関する活動（高齢者・障害者・子どもに対する身の回りの世話、介護、食事の提供、保育など）
８．保健・医療・衛生に関する活動（病院ボランティアなど）
９．自然・環境保護に関する活動（環境美化、リサイクル活動、牛乳パックの回収など）
10．交通安全に関する活動（子どもの登下校時の安全監視など）
11．募金活動、チャリティーバザー
12．町内会などの地域活動（お祝い事や不幸などの手伝い、町内会や自治会などの役員、防犯や防火活動など）
13．家事や子どもの養育を通して
14．自分の職業を通して
15．その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿

右の段の 問６ に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

問６．あなたは、今後、日本人は、個人の利益よりも国民全体の利益を大切にすべきだと思いますか。それとも、国民全体の利益よりも個人個人の利益を大切にすべきだと思いますか。（○は１つ）

１．個人の利益よりも国民全体の利益を大切にすべきだ
２．国民全体の利益よりも個人個人の利益を大切にすべきだ
３．その他

問７．あなたは、地域での付き合いをどの程度していますか。（○は１つ）

１．よく付き合っている
２．ある程度付き合っている
３．あまり付き合っていない
４．全く付き合っていない

問８．地域での付き合いは、どの程度が望ましいと思いますか。（○は１つ）

１．地域の行事や会合に参加したり、困ったときに助け合う
２．地域の行事や会合に参加する程度の付き合い
３．世間話をする程度の付き合い
４．挨拶をする程度の付き合い
５．地域での付き合いは必要ない

右のページの 問９ に進んでください

ここからは、社会の現状に対する認識についておうかがいします

問９．あなたは、現在の世相をひとことで言えば、明るいイメージとしては、どのような表現が当てはまると思いますか。（○はいくつでも）

1．平和である
2．ゆとりがある
3．安定している
4．責任感が重んじられている
5．連帯感がある
6．おもいやりがある
7．明るい
8．活気がある
9．その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿
10．特にない

問10．あなたは、現在の世相をひとことで言えば、暗いイメージとしては、どのような表現が当てはまると思いますか。（○はいくつでも）

1．不安なこと、いらいらすることが多い
2．ゆとりがない
3．うわついていて軽薄である
4．無責任の風潮がつよい
5．連帯感が乏しい
6．自分本位である
7．暗い
8．活気がない
9．その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿
10．特にない

問11．あなたは、日本の国や国民について、誇りに思うことはどんなことですか。（○はいくつでも）

1．長い歴史と伝統
2．すぐれた文化や芸術
3．美しい自然
4．国民の人情味や義理がたさ
5．国民の勤勉さ、才能
6．高い教育水準
7．高い科学技術の水準
8．経済的繁栄
9．国民としてのまとまり
10．社会の安定
11．治安のよさ
12．自由で平和な社会
13．その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿
14．特にない

問12．あなたは、現在の社会において満足している点は何ですか。（○はいくつでも）

1．良質な生活環境が整っている
2．働きやすい環境が整っている
3．経済的なゆとりと見通しが持てる
4．チャンスを見つけやすい
5．人と人とが認め合い交流しやすい
6．向上心・向学心を伸ばしやすい
7．心と身体の健康が保たれる
8．若者が社会での自立を目指しやすい
9．家庭が子育てしやすい
10．女性が社会での活躍を志向しやすい
11．高齢者が社会と関わりやすい
12．その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿
13．特にない

次のページの 問13 に進んでください

問 13. あなたは、現在の社会において満足していない点は何ですか。（○はいくつでも）

1．良質な生活環境が整っていない
2．働きやすい環境が整っていない
3．経済的なゆとりと見通しが持てない
4．チャンスを見つけにくい
5．人と人とが認め合い交流しにくい
6．向上心・向学心を伸ばしにくい
7．心と身体の健康が保たれない
8．若者が社会での自立を目指しにくい
9．家庭が子育てしにくい
10．女性が社会での活躍を志向しにくい
11．高齢者が社会と関わりにくい
12．その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
13．特にない

問 14. あなたは、現在の社会に全体として満足していますか。それとも、満足していませんか。（○は１つ）

1．満足している
2．やや満足している
3．あまり満足していない
4．満足していない

ここからは、国の政策に対する評価についておうかがいします

問 15. あなたは、全般的にみて、国の政策に国民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。（○は１つ）

1．かなり反映されている
2．ある程度反映されている
3．あまり反映されていない
4．ほとんど反映されていない

１と答えた方は問 17 へ

問 15 で「２．ある程度反映されている」、「３．あまり反映されていない」、「４．ほとんど反映されていない」と答えた方への質問

問 16. それでは、どうすればよりよく反映されるようになると思いますか。（○は１つ）

1．政治家が国民の声をよく聞く
2．国民が国の政策に関心を持つ
3．マスコミが国民の意見をよく伝える
4．国民が選挙のときに自覚して投票する
5．政府が世論をよく聞く
6．国民が参加できる場をひろげる
7．その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

右のページの 問 17 に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

問 17. あなたは、現在の日本の状況について、良い方向に向かっていると思われるのは、どのような分野についてでしょうか。（○はいくつでも）

1. 外交
2. 防衛
3. 国の財政
4. 物価
5. 景気
6. 経済力
7. 雇用・労働条件
8. 医療・福祉
9. 教育
10. 文化
11. 科学技術
12. 資源・エネルギー
13. 食糧
14. 自然環境
15. 生活環境
16. 防災
17. 治安
18. 土地・住宅
19. 通信・運輸
20. 交通秩序
21. 国民性
22. 社会風潮
23. 地域格差
24. 国際化
25. その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
26. 特にない

問 18. あなたは、現在の日本の状況について、悪い方向に向かっていると思われるのは、どのような分野についてでしょうか。（○はいくつでも）

1. 外交
2. 防衛
3. 国の財政
4. 物価
5. 景気
6. 経済力
7. 雇用・労働条件
8. 医療・福祉
9. 教育
10. 文化
11. 科学技術
12. 資源・エネルギー
13. 食糧
14. 自然環境
15. 生活環境
16. 防災
17. 治安
18. 土地・住宅
19. 通信・運輸
20. 交通秩序
21. 国民性
22. 社会風潮
23. 地域格差
24. 国際化
25. その他（具体的に→）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
26. 特にない

次のページの 問 19 に進んでください

ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことをおうかがいします

問 19. あなたは男性ですか、女性ですか。（○は１つ）

１．男性　　２．女性

問 20. あなたのお年は満でおいくつですか。年齢をお書きください。

□ 歳

問 21. あなたのお仕事についておうかがいします。あなたは、この中のどれに当たりますか。どれに当てはまるかわからない場合には、「８.」に○をつけ、「その他」の欄にできるだけ具体的にお書きください。
（○は１つ）

１．正規の職員・従業員
（役員を含む）
２．非正規の職員・従業員
（期間従業員、契約社員、派遣社員を含む）
３．自営業主・自由業
（自分で、または共同で事業を営んでいる）
４．家族従業者
（家族が営んでいる事業を手伝っている）
５．主婦・主夫
６．学生
７．無職
８．その他 →

※できるだけ具体的にお書きください。

□

問 22. 家計を同じくするご家族は、あなたも含めて何人ですか。なお、使用人は含めないでください。
（○は１つ）

１．１人
２．２人
３．３人
４．４人
５．５人
６．６人
７．７人以上

問 23. あなたの世帯は、次のように分類した場合どれに当たりますか。（○は１つ）

１．１人世帯
２．１世代世帯（夫婦だけ）
３．２世代世帯（親と子）
４．３世代世帯（親と子と孫）
５．その他の世帯

問 24. あなたは、結婚していらっしゃいますか。
（○は１つ）

１．既婚（有配偶）
２．既婚（離・死別）
３．未婚

問 25. あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。成人しているお子さんや別居しているお子さんも含めてお答えください。（○は１つ）

１．子どもがいる
２．子どもはいない ……→ ２と答えた方は 問 27 へ

問 25 で「１．子どもがいる」と答えた方への質問

問 26. お子さんはそれぞれどんな段階ですか。すべてのお子さんについて、お答えください。どれに当てはまるかわからない場合には、「７.」に○をつけ、「その他」の欄にできるだけ具体的にお書きください。
（○はいくつでも）

１．乳児、幼児、未就学児
２．小学生
３．中学生
４．高校生
５．大学生、大学院生、短大生、専門学校生
６．上記以外の方
（学校教育が修了した方、社会人、主婦、主夫）
７．その他 →

※できるだけ具体的にお書きください。

□

右のページの 問 27 に進んでください

ここからは全員の方がお答えください

問 27. あなたは、この市（区・町・村）に住むようになってから、何年になりますか。（○は１つ）

１．２年未満
２．２年～５年未満
３．５年～10 年未満
４．10 年～20 年未満
５．20 年以上

問 28. あなたは、社会の動きを知ろうとするときに、どこから情報を得ることが多いですか。どれに当てはまるかわからない場合には、「８.」に○をつけ、「その他」の欄にできるだけ具体的にお書きください。
（○はいくつでも）

１．テレビ
２．ラジオ
３．新聞
４．書籍、雑誌
５．インターネット（６を除く）
６．SNS（「Twitter（ツイッター）」や「Facebook（フェイスブック）」など）
７．家族、友人、知人など
８．その他 ──→

※できるだけ具体的にお書きください。

問 29. あなたは、パソコンやスマートフォンなどで、日常、仕事・私的利用を問わずホームページ（Web（ウェブ））の閲覧や電子メール送受信など、インターネットを利用しますか。（○は１つ）

１．ほぼ毎日利用している
２．たまに利用している
３．ほとんど利用していない
４．全く利用していない

問 30. あなたは、普段、アンケート調査を回答するときに、パソコンやスマートフォンなどによる回答も可能な場合は、それらを利用しようと思いますか。（○は１つ）

１．利用しようと思う
２．どちらかといえば利用しようと思う
３．どちらかといえば利用しようと思わない
４．利用しようと思わない

今後の調査実施の参考とするため、ここからは今回の調査についておうかがいします

問Ａ. 今回の調査の答えやすさはどうでしたか。（○は１つ）

１．答えやすかった
２．答えにくかった
３．どちらともいえない

問Ｂ. 今回の調査の分量はどうでしたか。（○は１つ）

１．少ないと感じた
２．適当と感じた
３．多いと感じた

問Ｃ. 今回の調査への回答に要した時間は、およそどれくらいでしたか。（○は１つ）

１．15 分未満
２．15～30 分程度
３．30 分以上

質問は以上となります

最後に裏面をご覧ください

ご協力ありがとうございました。

■この調査票は、返信用封筒に入れ、**12 月 28 日（月）までに、切手を貼らずに**ご投函ください。
早めにご投函いただければ幸いです。お名前やご住所の記載も不要です。

■もし、郵便宛名のお名前やご住所などに間違いや変更がありましたら、下の余白にご記入ください。
クオカードは、正しい宛先にお送りいたします。

■この調査について、ご意見やご要望がありましたら、下の余白にご記入ください。

資料３

インターネットによる回答のご案内

令和２年度「社会意識に関する世論調査（試験調査）」は、インターネット（パソコン・スマートフォン・タブレット）による回答も受け付けております。この調査へのご回答は、**郵便の宛名のご本人様**にお願いいたします。

回答受付期間：**12月3日（木）～12月28日（月）まで**

１．アクセスする

お手持ちのパソコン・スマートフォン・タブレットから、以下のＵＲＬにアクセスしてください。

https://XXXX/XXX

ウェブブラウザのアドレスバーに入力すると ID とパスワードの入力画面に移動します。

ＱＲコード

QRコードを読み込むと ID とパスワードの入力画面に移動します。

■機器の推奨環境

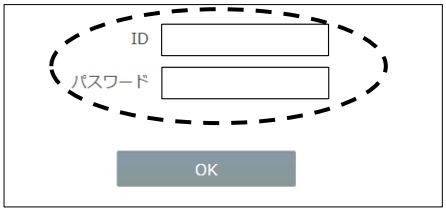
［パソコン］	［スマートフォン・タブレット］	
OS：Windows ８ 以上 ブラウザ：Internet Explorer 11 Edge Google Chrome 最新版	OS：iOS １３ 以上 ブラウザ：Safari	OS：Android ７.0 以上 ブラウザ：Google Chrome

２．ログインする

ＩＤとパスワードを入力する画面が表示されますので、以下の「ＩＤ」と「パスワード」を入力して、［ＯＫ］をクリックしてください。

あなた様のＩＤ　ＸＸＸＸＸＸ

あなた様のパスワード　ＸＸＸＸＸＸ



■ＩＤとパスワードは、**全て半角**で、アルファベットは**小文字**でご入力ください。

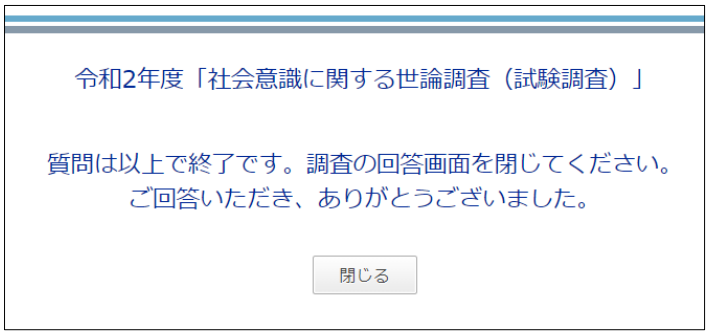
■システムメンテナンスなどにより、回答画面にログインできない時間もございますので、あらかじめご了解ください（半日程度ログインできない状態が続く場合もございます）。

裏面へ続きます▶

3. 回答する

問い番号の順番にお答えください。
当てはまる選択肢を選んでから、次へ をクリックすると次の質問に移ります。

■下記のとおり「質問は以上で終了です。調査の回答画面を閉じてください。ご回答いただき、ありがとうございました。」という表示が出るまで進んでいただかないと、ご回答されたことになりませんのでご注意ください。



■最後の質問のあとに回答内容の確認画面はございませんので、あらかじめご了解ください。
■調査を終了しますとご回答し直すことはできなくなりますので、ご注意ください。
■回答を中断された場合、ご回答内容は保存されていますので、途中から再開していただけます（受付期間を過ぎるとご回答いただけません）。
■ブラウザの「戻る」ボタンは使用しないでください。前の質問に戻るときは、画面最下部の「戻る」ボタンをクリックすると戻ることが可能ですが、戻った部分のご回答はリセットされ、再度ご回答していただくことになりますので、ご注意ください。
■ご回答内容はＳＳＬ／ＴＬＳによる暗号化によって保護されています。

＊本紙と紙の調査票の取扱いについて＊

●回答後、本紙を廃棄する際は、破るなど、「ログインＩＤ・パスワード」が分からないようにしてください。なお、ＩＤとパスワードに個人情報は含まれておりません。
●インターネットでご回答いただいた方は、紙の調査票の提出は不要です。紙の調査票には何も記入せずに、廃棄してください。

ご回答は、**12 月 28 日（月）23 時 59 分** までを予定しておりますので、お忙しいことと存じますが、上記の日時までにご回答をお願いいたします。
なお、この調査についてお問い合わせがございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

【調査実施・お問い合わせ先】一般社団法人 中央調査社
東京都中央区銀座５丁目１５番８号 時事通信ビル７階
電話 ＸＸ（ＸＸＸＸ）ＸＸＸＸ
０１２０（ＸＸ）ＸＸＸＸ（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）
（受付時間 月～金 ９時～17 時）
【調査主体】内閣府大臣官房政府広報室（世論調査担当）
内閣府

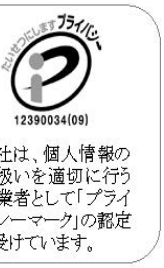
だいせつにします プライバシー
12390034(09)
当社は、個人情報の取扱いを適切に行う事業者として「プライバシーマーク」の認定を受けています。

資料４

■督促はがき

（表）

【調査実施】**お問い合わせ先**（送付元）
一般社団法人　中央調査社
東京都中央区銀座5－15－8
時事通信ビル7階
TEL：XX（XXXX）XXXX
TEL：0120（XX）XXXX〔フリーダイヤル〕
https://www.crs.or.jp/



当社は、個人情報の取扱いを適切に行う事業者として「プライバシーマーク」の認定を受けています。

※お問い合わせは、平日（月～金）9 時～17 時にお願いいたします。
誠に恐れ入りますが、年末年始（12/29～1/3）は休業いたします。

【調査主体】
内閣府大臣官房政府広報室（世論調査担当）
TEL：XX（XXXX）XXXX〔代表〕
https://survey.gov-online.go.jp/index.html

内閣府

（裏）

令和２年度
「社会意識に関する世論調査（試験調査）」
ご協力のお願い

師走の候、皆様には益々ご清栄のことと存じます。

さて、先日、あなた様に郵送で、内閣府の「社会意識に関する世論調査（試験調査）」へのご協力をお願いさせていただきましたが、調査票とインターネットによる回答のご案内はお手元に届いておりますでしょうか。

12 月 28 日（月）までに調査票の投函、又はインターネットでのご回答をお願いしておりましたが、**令和3年1月4日（月）まで**に変更いたしましたので、ご回答いただけていない場合には、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。ご回答は、わかる範囲で結構です。あなた様からご回答いただくことで、調査の精度がより高いものとなります。

いただいた回答は、お名前や具体的な回答内容がわからないように、「全体は○％」のように統計的にとりまとめて、内閣府ホームページなどで公表いたしますのでご安心いただければと思います。

既にご回答いただいた方には、本状と入れ違いとなりましたことをお詫び申し上げます。

令和2年 12 月